

“全体相場は、上がったから買うのではなく、下がったから買い
・上がった時にはその銘柄の値上がりを楽しむ、再び押すまでは
個別材料株と先行き有望株に加え、好決算確認済み銘柄を買う”

年初より、相場は5月・6月までは上げ基調だと言いつけて来ましたが、いよいよ警戒を払うべき5月に差し掛かってまいりました。日経平均は3月9日の戻り高値を無事に更新。しかし指標とすべきS&P500はまだ戻り高値を上抜けておらず、警戒すべき株価位置。先週に入り、日経平均が安値から2000円以上も上げたここに来て、買いを煽りだす評論家諸氏が増えて来ましたが、「上げて浮かれて買い付かず・下げて恐れず買い向かう」を徹底、今回も3764Pは割れない下値だとして3月の下押し局面にて買い下がりを行って来た我々においては、彼らに付き合う必要も義理もなく、ここは予定通りに、安値拾いしてきた持ち株にて値上がりを楽しませて頂きましょう。

全体相場への見方は引き続き、指標とすべき米国S&P500の次の押し目は3900P前後までであり、いずれにしても4195Pは上抜けていく流れ。故に全体連動株投資に対する次の買い場は、その3900Pへの押し目買い。因みに押し目が入らなければ、全体無視の個別材料株・先行き有望株の方を手掛けて下さい。なお銀行破綻などの特殊要因により3764Pを下回る事があっても、逆ペナント型チャートに移行し、そこから上に放れば4600Pへと駆け上がる事になり、下に放れても3600P前後で変形の小勢三番底を入れ直して、そこからは頑強な上げ相場に移行する株価波動の中ですので、結局上に行くシナリオ自体には変化はございません。

繰り返しとなりますが、先行き有望株は、中期資金(3ヵ月から6ヵ月で勝つ為の資金)で時価から三段階に分散して拾いますので、全体相場が上げれば目先で値上がりを楽しめ、下げればそれを利用し買い下がり、後々より大きな利益を掴み取る。一方目先資金(3日から3週間で勝つ為の資金)で手掛ける個別材料株は、銘柄分散と回転売買により複数銘柄を手掛けることで、通算で勝ちを積み上げる。更に来月15日までは好決算確認済み銘柄を短期資金で。今後も買うべき銘柄は続々と出て参りますので、目先・短期・中期、それぞれの買うべき場所で買うべき銘柄を買い、勝つべき時に確実に勝つ、それを淡々と続けて参りましょう。

ご承知の通り、年初からここまでを振り返っても、目先狙いの個別材料株では、先週推奨し買い条件に合致した「SHINKO」での勝ちを筆頭に、「住信SBIネット」「メタリアル」「高見沢サイバ」「コラントツテ」「ウエルプレイド」「REBASE」「ピー・ビーシステムズ」など既に多くの銘柄で勝ちを掴み取って頂いており、中でも「マイクロアド」51%高、「イオレ」68%高、「ブライトパス・バイオ」で94%高を獲得。先行き有望銘柄からも既に「ファイバーゲート」「日本ピラー」「大同特殊鋼」「大紀アルミ」「nms」等で一回転しており、中でも「買取王国」では81%高を獲得。年初銘柄「UNERRY」は早くも株価倍増達成と、買うべき時に・買うべき銘柄さえ買っておけば、勝つべき時には確実に勝つので、今後も確実に勝ちを積み上げ・資産を増やして参りましょう。

実戦投資のヒント

この頁は単なるアフタケアではなく、弊社独自の調査網が捉えたナマの情報を、さらに五本線のフルイにかけ厳選したもので、売買両面にわたり即座に反応を示す、打てば響く投資のヒントです。短い間に情熱を込めて作り上げております。どうぞ推奨株と同様の感覚で深甚のご注目を賜り、お好みに合わせて実戦投資にお役立て下さるよう、お願い申し上げます。

アフタケア

セラク ☆(東証プライム貸借銘柄 コードNo.6199 時価1639円)

時流テーマを内包した先行き有望株として推奨、あれば予定通りに買い下がり。先週号では「買うべきだ」とした目先銘柄より、買い条件合致の「SHINKO」の勝ちが確定。なお勝ち確定銘柄は、買値撤退では勿体ない所まで上げたら「上げ幅の半値押し利喰い」を適用。投機・個別材料銘柄は平均買値の1割下げたら撤退して次へ。値上がり銘柄は「1割高・1部利喰い」→「目標達成・半分利喰い」「5割高・1部利喰い」→「株価倍増・持ち株の半分を利喰って恩株獲得」と段階的に。なお塩漬け株は次の底値でナンピン買いを。

堅実派の方向け銘柄

エフテック ☆(東証プライム貸借銘柄 コードNo.7212 時価719円)

同社は、サスペンションやサブフレームなどを手掛けるホンダ系の自動車部品会社。日米中とホンダ車生産が好調で、材料費高も値上げで吸収。前3月期は40%増収、75%営業増益、今期は更に9%増収、2.2倍営業増益となり一株利益は各々80円と106円となる見込み。チャートも三角保合いを上に入れて来た事から、時価近辺から、650円絡みへの買い下がり。目標は880円。(決算発表5月15日予定・百株単位)

投機好みの方向け銘柄

モンスターラボホールディングス

☆(東証グロース信用銘柄 コードNo.5255 時価1017円)

目先狙いに関しても多くの対象株が間もなく決算発表を迎える事から、ピークを過ぎる来月13日以降が絶好の攻め時に。それゆえ今週は狙える銘柄が少なかった事から、ここでは、負けても小幅ロスカットで降りられる事が強みの同社株を。三角保合いが煮詰まっており、週初が高く始まれば上放れの形に。買い条件は月曜日の寄り付きがプラス、撤退条件は951円割れ、買い方は時価近辺からその951円絡みへの買い下がり。目標は1250円。(決算発表は5月15日予定・百株単位)

仕手株好みの方向け銘柄

パレグループホールディングス

☆(東証プライム貸借銘柄 コードNo.2726 時価3460円)

兜町の若手トレーダー筋が注力している銘柄です。同社は約50もの若年女性向け衣料を手掛ける企業であり、生活雑貨「3コインズ」が有名。新型コロナが終焉し、外出機会が増えた事で高単価のドレスアップ系衣料が販売増。雑貨も大型店「3コインズプラス」の新規出店を推進しています。前期に続き今期も最高益を更新する見通しで一株利益は236円の見込み。チャートも右肩上がりが継続中ですので、時価から3000円への買い下がり。目標は4200円。(決算発表通過済み・百株単位)

穴株好みの方向け銘柄

ウイングアーク1st (ウイングアーク ファースト)

☆(東証プライム貸借銘柄 コードNo.4432 時価2027円)

同社は帳簿・文書管理ソフトと企業データ活用支援を手掛ける企業。改正電子帳簿保存法やインボイス制度の本格化が追い風となっており販売は好調です。チャートは3カ月に及ぶ底値揉み合いを上に入れる兆しが出ておりますので、時価近辺から、1820円絡みへの買い下がり。目標は2450円。(決算発表通過済み・百株単位)

調査マン駆けある記

T S Iホールディングス ☆(東証プライム貸借銘柄 コードNo.3608 時価623円)

同社は東京スタイルとサンエーが統合したアパレル大手。経済再開やインバウンド需要の回復を受け、売り上げはコロナ前水準を回復する見込みで、今期業績は対年前比で4%増収、2倍営業増益となり一株利益は41円となる予想。中堅リサーチ筋が高変化率の好需給銘柄にピックアップし注力中であり、週初が高く始まると上を見に行くチャートパターンに。601円割れは超小幅ロスカットを条件に、週初が626円以上で始まれば、時価近辺からその601円絡みへの買い下がり。目標は780円。(決算発表通過済み・百株単位)

カラ売りコーナー

今週は該当銘柄不在につき、1週お休みさせていただきます。

(以上禁複製転載・4月22日記)

※なお、これらはあくまで過去の助言実績の1部です。